



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社 キング 上場取引所 東
コード番号 8118 URL <https://www.king-group.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）木原 伸一
問合せ先責任者 （役職名）常務執行役員 財務部長 （氏名）坪田 隆宏 TEL 03-5434-7282
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,856	0.3	160	△11.8	243	△7.4	164	△6.7
2026年3月期第1四半期	1,849	△1.6	182	△16.4	263	2.1	176	15.1

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 529百万円（143.0％） 2026年3月期第1四半期 218百万円（6.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	10.33	—
2026年3月期第1四半期	11.04	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	26,765	23,366	87.3
2026年3月期	26,746	23,122	86.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 23,366百万円 2026年3月期 23,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	18.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	8,000	2.1	900	13.8	1,050	10.6	700	12.0	43.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	24,771,561株	2026年3月期	24,771,561株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	8,828,777株	2026年3月期	8,828,777株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	15,942,784株	2026年3月期1Q	15,995,644株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として、緩やかな景気回復の動きが見られましたものの、物価上昇により実質的な購買力の伸び悩みが続き、個人消費は節約志向の強まりが継続しております。加えて、中東情勢の長期化を背景とした不安定な国際情勢もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界におきましては、生活防衛意識の高まりにより、消費者の購買行動は慎重なものとなっており、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような環境のもと、当社グループでは、「強いものづくり」を基軸に、独自性のある高付加価値商品の徹底追求と高品質・高感度な商品づくりに注力すると共に、ブランド価値の再構築に向けたリブランディングや新規顧客の開拓に向けた施策を継続して推進してまいりました。

具体的には、新たなレディースブランド「pierre cardin（ピエール・カルダン）」のショップオープンに際し、SNSを活用したブランド認知拡大策等を実施するとともに、オンラインストアの収益化やEC及びデジタル会員数の拡大を図ってまいりました。

さらに、在庫コントロールの徹底とプロパー販売強化による収益性の改善にも取り組んでまいりました。

その結果、売上高は18億56百万円（前年同期比0.3%増加）、営業利益は1億60百万円（前年同期比11.8%減少）、経常利益は2億43百万円（前年同期比7.4%減少）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億64百万円（前年同期比6.7%減少）となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

（アパレル事業）

独自性のある高付加価値商品の追求と高品質・高感度な商品づくりに注力すると共に、リブランディングの推進に取り組んでまいりました。また、「pierre cardin（ピエール・カルダン）」のショップオープンに際しては、SNSを活用したブランド認知拡大策を積極的に展開し、オンラインストアの収益化やEC及びデジタル会員数の拡大に努めてまいりました。

しかしながら、消費者の購買行動は慎重なものとなっており、売上高は13億42百万円（前年同期比1.8%減少）、営業損失は14百万円（前年同期は営業損失40百万円）となりました。

（テキスタイル事業）

既存主力先の深耕化と新規販路の開拓を継続すると共に、「意匠力・提案力・対応力」をベースとしたテキスタイルコンバーターとしての競争力強化に努めてまいりました。アパレル各社における慎重な生産数量見直しの影響を受けましたが、売上高は2億57百万円（前年同期比11.4%増加）、営業利益は14百万円（前年同期比49.3%減少）となりました。

（エステート事業）

東京・京都・大阪の各不動産の賃貸事業につきましては、引き続き所有資産の更なる有効活用に努めた結果、売上高は2億56百万円（前年同期比1.9%増加）、営業利益は1億63百万円（前年同期比16.9%減少）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は267億65百万円となり、前連結会計年度末比18百万円の増加となりました。

流動資産は109億4百万円となり、前連結会計年度末比8億26百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。また、固定資産は158億61百万円となり、前連結会計年度末比8億44百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は33億99百万円となり、前連結会計年度末比2億24百万円の減少となりました。

流動負債は13億43百万円となり、前連結会計年度末比4億29百万円減少いたしました。これは主に、未払金及び未払法人税等の減少によるものであります。また、固定負債は20億56百万円となり、前連結会計年度末比2億5百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債の増加によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は233億66百万円となり、前連結会計年度末比2億43百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加と利益剰余金の減少によるものであります。

なお、自己資本比率は、87.3%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期の連結業績予想は概ね予想通りに推移しており、現時点においては、2026年5月15日に発表いたしました業績予想の変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,827	9,051
受取手形及び売掛金	632	609
電子記録債権	2	8
商品	1,099	1,091
原材料及び貯蔵品	50	39
その他	121	107
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	11,730	10,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,408	2,354
土地	6,480	6,480
その他（純額）	230	225
有形固定資産合計	9,119	9,061
無形固定資産	300	478
投資その他の資産		
投資有価証券	4,665	5,403
長期貸付金	4	4
繰延税金資産	5	4
差入保証金	421	410
その他	513	512
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,596	6,321
固定資産合計	15,016	15,861
資産合計	26,746	26,765

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	452	364
有償支給に係る負債	50	48
短期借入金	380	380
未払金	292	110
未払法人税等	257	45
未払消費税等	21	62
賞与引当金	131	60
役員賞与引当金	12	3
その他	176	267
流動負債合計	1,773	1,343
固定負債		
繰延税金負債	687	892
長期末払金	157	157
退職給付に係る負債	5	5
資産除去債務	135	138
長期預り保証金	864	862
固定負債合計	1,850	2,056
負債合計	3,623	3,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,151	8,151
利益剰余金	14,252	14,130
自己株式	△3,424	△3,424
株主資本合計	21,326	21,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,777	2,143
退職給付に係る調整累計額	19	18
その他の包括利益累計額合計	1,796	2,162
純資産合計	23,122	23,366
負債純資産合計	26,746	26,765

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,849	1,856
売上原価	768	798
売上総利益	1,081	1,057
販売費及び一般管理費	899	896
営業利益	182	160
営業外収益		
受取利息	9	14
有価証券利息	—	0
受取配当金	70	66
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	1	2
営業外収益合計	82	84
営業外費用		
支払利息	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益	263	243
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	263	241
法人税、住民税及び事業税	37	39
法人税等調整額	48	36
法人税等合計	86	76
四半期純利益	176	164
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	176	164
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	366
退職給付に係る調整額	△4	△1
その他の包括利益合計	41	365
四半期包括利益	218	529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218	529
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年5月7日 取締役会	普通株式	287	18	2025年3月31日	2025年6月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年5月15日 取締役会	普通株式	286	18	2026年3月31日	2026年6月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間における減価償却費(無形固定資産、投資その他の資産に係る償却費を含む)
は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	98百万円	100百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	アパレル事業	テキスタイル 事業	エステート 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,367	230	251	1,849	—	1,849
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	3	6	—	9	△9	—
計	1,371	237	251	1,859	△9	1,849
セグメント利益又は損失 (△)	△40	27	196	184	△1	182

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1百万円が含まれております。

なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	アパレル事業	テキスタイル 事業	エステート 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,342	257	256	1,856	—	1,856
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	3	0	—	4	△4	—
計	1,346	258	256	1,860	△4	1,856
セグメント利益又は損失 (△)	△14	14	163	162	△1	160

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1百万円が含まれております。

なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。